

行事報告

中央図書館「市内の小学生による一日図書館長体験」

11月29日(土)に小学生が一日図書館長になりました！

青梅市では、子どもの読書活動推進の取組みのひとつとして、学校連携モデル校事業を実施しています。

今年度は、昨年度に引き続きモデル校である第七小学校から4年生5名の児童が一日図書館長として選出されました。

.....

【一日図書館長のスケジュール】

- 8時20分 集合
- 8時20分 朝礼・任命式
- 8時40分 図書館内説明・決裁事務
- 9時15分 図書館内見学
- 10時00分 図書館開館・来館者へ挨拶
- 10時05分 ブックポストの本の返却
- 10時30分 窓口での貸出・返却、整架
- 11時50分 今日一日のまとめ、館長感想
- 12時00分 解散、記念品贈呈

.....

児童たちは、8時30分から始まる朝礼に出席した後、教育部長より一日図書館長の委嘱状を受け取り、「一日館長」のタスキと名札を付け、館長としての業務を開始しました。

まず、中央図書館長から、図書館の説明と館長の仕事についてのお話がありました。



次に、館長席に座り、見慣れない大きな印を手にとって押印を行いました。児童たちは、慌てることもなく、とても上手に押していました。

開館前には、図書館長として館内の見回りを行いました。図書館員から説明を受けながら、2階から4階までの各フロアと『味戸ケイコ原画展』が開催されている多目的室を回りました。児童たちは、点字図書や地図を手にしたたり、いつもは入ることができない閉架書庫を見たりして、興奮していました。

図書館開館の10時には、正面玄関に立ち、来館される皆さんをお迎えして、“笑顔”と“大きな声”で気持ちの良い挨拶をすることができました。

挨拶を終えると、ブックポストに返却された本を運んで返却処理を行ったり、カウンターで返却された本を書架に並べたりして、楽しそうに仕事を進めていました。

最後に感想を聞かれると、「またやってみたい」、「図書館で働きたい」、「カウンターでの返却が楽しかった」など笑顔で話していました。



当日の様子や体験内容について詳しくは、青梅市図書館ホームページに公開していますので、ぜひご覧ください。

特別企画展「味戸ケイコ原画展」

～原画で味わう味戸ケイコ、光の世界へ～

平成26年11月19日(水)から30日(日)の10日間、中央図書館多目的室にて、青梅市在住の絵本画家・味戸ケイコ氏の原画展を行い、1,374名もの方にご来場いただきました。

「来ていただいた方に喜んでもらえるように、たくさんの原画を飾ってほしい」という味戸氏のご厚意を受け、70点を超える原画を展示しました。



ゆっくりと原画を楽しんでいただける居心地のよい空間をつくろうと、図書館員でアイデアを練りました。



『うさぎ座の夜』の原画の側には、紙芝居と手作りのうさぎたちを飾りました。

最終日の11月30日(日)には、講演会を行いました。講演会では、味戸氏の小さい頃、やなせたかしさんとの出会い、絵本の素晴らしさなどについてのお話しの後、『夜くる鳥』の読み聞かせをしていただきました。



また、「来場者アンケート」で寄せられた質問に答えていただき、サインにも応じていただきました。



多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

.....

【味戸ケイコ氏の略歴】

青梅市在住36年の絵本画家。北海道函館市出身。多摩美術大学デザイン科卒業。

やなせたかし氏主宰の雑誌『詩とメルヘン』等で活躍。第一回サンリオ美術賞、『あのこが見える』でボローニャ国際児童図書展グラフィック賞、『花豆の煮えるまで』で赤い鳥さし絵賞を受賞。新聞連載の挿絵やミュージシャンとのコラボレーションなど多岐にわたり活躍中。画材をパソコンに持ち替えて絵本を作成するなど新しい分野への挑戦も行っている。

主な作品に『わたしのいもうと』（偕成社）、『ひかりのオルガン』（白泉社）など。

中学生の職場体験談を紹介します

中央図書館では、平成26年5月27日から平成27年1月23日までの間に職場体験の中学生33人（10校）に来ていただきました。職場体験談の一部を紹介します。

.....

知らないことがたくさんありました

普段よく通っている図書館ですが、知らないことがたくさんありました。カウンターなどは全くやったことがなく不安でしたが、体験先の方がやさしく指導してくださったので、上手にやることができました。裏の方の地味であり人前に出ない作業もあって、思っていたよりも大変なんだなと思いました。また、図書館を利用したいと思います。

.....

一冊一冊手作業でやっているととても大変でした

私は、図書館ではどのような仕事をしているのか全く知らなかったので、始めはすごく緊張していました。実際に体験してみると、本の修理やカバー掛けを一冊一冊手作業でやっているととても大変でした。職場の方々は、いつも私たちが気持ちよく利用できるように、たくさんの本を細かく管理してくれていることを知っておどろきました。二日間だけだったけど、将来の為になるととてもいい体験をすることができました。

.....

一番好きな作業は、相互利用作業です

中央図書館の仕事で一番好きな作業は、相互利用作業です。お客様が借りたいけど他市の図書館にあるので、取り寄せた本が傷んでいるところを1ページ1ページ見てブックカバーをつけるという裏方の普段見ないような作業でした。1つ1つに気配りがすごくていつも利用しているのにあまり気にしていなかったことが3日間の職場体験で実感することが出来ました。とても楽しかったです。

.....

一番大変だと思ったのは、本の清掃です

僕は職場体験が初めてだったので、最初はすごく緊張していました。体験を始めると職員の方々はとても優しく、分かりやすい説明で対応してくださって、嬉しかったです。僕が一番大変だと思ったのは、本の清掃です。手を常に動かしているので、すごく疲れました。図書館

は、そういう人もいて成り立っていると思うので、本は大切に扱わなければならないと思いました。

.....

利用者が気持ちよく使えるようにする仕事

今回、職場体験をさせていただいて、図書館での仕事は本の貸出など以外にも沢山の事があると知りました。本の清掃や図書の修理など利用者が気持ちよく使えるようにする仕事があると分かり、すごいと思いました。3日間でしたが、とても良い経験ができました。このことを今後、色々な場面で活かせるように頑張りたいと思います。

.....

大変、疲れる、達成感がある

今回、三日間職場体験で中央図書館で働かせてもらって思ったことは、大変、疲れる、達成感があるの3つです。1つ目の大変とは、本を配架したり、書架を整理したりなど色んな作業があるからです。2つ目の疲れるも大変な作業があるため、日々疲れがたまり、家に帰ったら体がいまいち動きません。3つ目の達成感があるは、仕事を最後まで終わらせることによって「終わった！」という達成感があります。また、働けることができるなら働きたいなと思います。



3階ティーンズコーナーでは、中学生の職場体験談とおすすめの本を掲示しています。

中学生の方はもちろん、かつて中学生だった方も、これから中学生になる方も、ぜひご覧ください。

図書館ボランティア

活躍中です！

青梅市図書館では、整架ボランティアとおはなしボランティアの皆さんが活動されています。

本の整理整頓には「整架ボランティア」

整架とは、たくさんの本が並んでいる書架を一定のきまりに従って整理整頓することをいいます。

整架がきちんに行われていないと、本を探すのがとても難しくなります。また、整架が行われることで、本の傷みや汚れなどが発見されることもあります。

中央図書館には、27万冊以上の本が並び、1日2千人以上の方が来館されます。貸出・返却に伴う本の移動も多いため、整架は大変な作業です。

今後とも、整架ボランティアの皆さんの力をお借りして、よりいっそう気持ちよく利用できる図書館づくりに努めてまいります。

ご利用ください

図書用除菌ボックス

中央図書館3階の自動貸出機の隣に図書用の除菌ボックスを設置しました。わずか45秒でばい菌を除菌します。ご自由にお使いください。

- 扉を開けて図書を入れ、扉を閉めて右上のスイッチを押します。扉左上のガラス窓から青い光が見えたら除菌開始、青い光が消えたら除菌終了です。
- 青い光は、除菌効果のある紫外線です。耐性菌を作らず、残留性もありません。

ホームページをお持ちの事業者の皆さん

バナー広告を

掲載しませんか？

青梅市図書館ホームページでは、バナー広告の掲載を希望する方を募集しています。

中央図書館へお気軽にお問い合わせください。

おはなし会には「おはなしボランティア」

中央図書館および分館で開催されるおはなし会や小学校等への出張おはなし会では、おはなしの語り手（ストーリーテリング）、または、絵本の読み手として、おはなしボランティアの皆さんが活動されています。

今後とも、おはなしボランティアの皆さんと図書館員が協力し合い、素晴らしいおはなしや楽しい絵本をより多くの方にお届けしてまいります。

図書館ボランティアに参加しませんか？

中央図書館では、ボランティアとして図書館サービスに参加していただける方を募集しています。

ボランティアに挑戦してみたい方、図書館サービスに関心がある方は、中央図書館までお申し出ください。



- 広告掲載期間は、各月の1日から末日までを1か月とし、1か月単位です。複数月にわたる広告掲載については、最長12か月です。
- 広告掲載料は、1枠・1か月10,000円です。
- 業種等により掲載できないことがあります。
- 「青梅市図書館バナー広告掲載申込書」は、青梅市図書館ホームページからダウンロードできます。